

【技術分類】 1 - 4 - 1 - 1 織物 / パイル織 / 絹 / 輪あり

【技術名称】 1 - 4 - 1 - 1 - 1 輪ありピロード

【技術内容】

絹糸のパイル（輪奈）で表面をおおわれた滑らかな手触りと優雅な光沢をもつ織物。

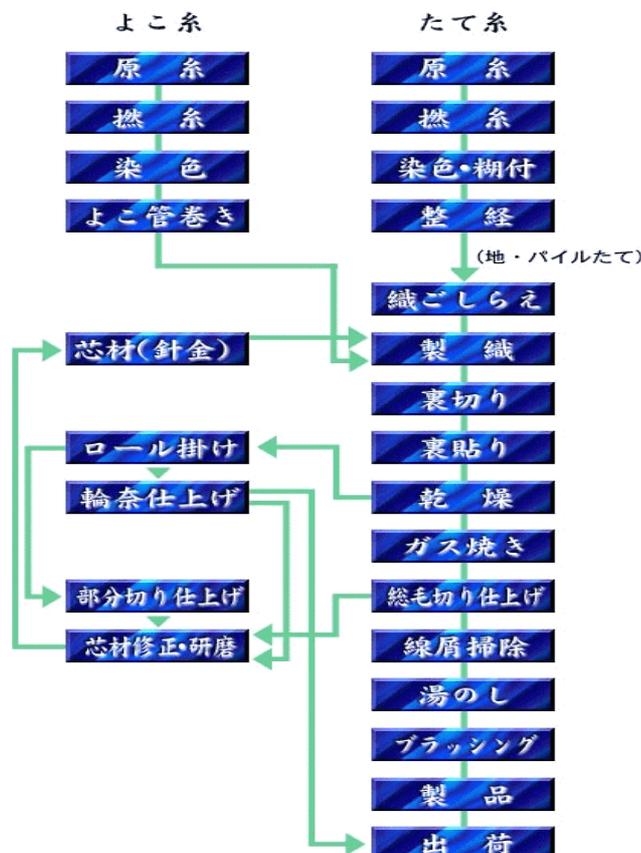
ピロードは、ピロード用の針金を用いて、経糸でパイルを出して作る。パイルを切らずに輪奈のまま完成させるものを輪ありピロードまたは輪奈天と呼ぶ。地組織は平織、畝織、斜文織を用いる。通常は、経糸には絹、綿、レーヨン、アセテートなどの化学繊維でできた地経糸 2 本と、絹のパイル経糸 1 本を用いる。地経糸とパイル経糸は別ビームにする。緯糸には絹、綿、レーヨン、アセテートなどの化学繊維を用いる。

地経糸は強く張る。パイル経糸は間丁を使って必要な開口を作る。次に、パイル経糸を地経糸の間に入れ、筈 1 羽に通す。このとき、パイル経糸の下に針金を織り込むことで輪を作る。針金を片面に織り込む場合と、両面に織り込む場合がある。長浜地方では、パイル経糸が脱落しないよう、仕上げに裏面から糊付けする。長浜地方でのピロードの製造工程を図 1 に、ピロード織機を図 2 に、ピロードの輪奈をつくる芯材を図 3 に示す。

ピロード織には、図 4 に示すように、地緯糸 1 本毎にパイルを作る 1 本緯、2 本毎に作る 2 本緯、3 本毎に作る 3 本緯がある。また、パイルを作る経糸が 1 種類のを単パイル、2 種類のを複パイルと呼ぶ。他に、地厚にするため芯経糸を入れるもの、二重組織にするものがある。

【図】

図 1 長浜地方のピロードの製造工程



出典：「長浜産地 / ピロードのできるまで」、滋賀県繊維協会作成、2005 年 11 月 11 日検索、<http://www.biwa.ne.jp/~shigatex/nagahama/frameset.html>

図2 ビロード織機



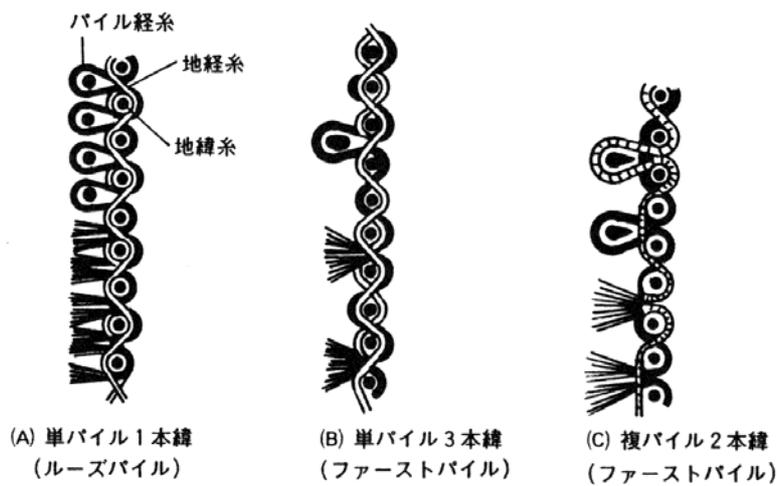
出典：「長浜産地 / ビロード織機」、滋賀県繊維協会作成、2005年11月11日検索、<http://www.biwa.ne.jp/~shigatex/nagahama/frameset.html>

図3 ビロードの輪奈をつくる芯材



出典：「長浜産地 / ビロードの輪奈をつくる芯材」、滋賀県繊維協会作成、2005年11月11日検索、<http://www.biwa.ne.jp/~shigatex/nagahama/frameset.html>

図4 ビロードの断面図



出典：「やさしい科学 絹の知識百科」、1991年6月15日、川口浩著、染織と生活社発行、169頁
図1 ビロードの断面図 (A)単パイル1本緯(ルーズパイル)、(B)単パイル3本緯(ファーストパイル)、(C)複パイル2本緯(ファーストパイル)

【出典 / 参考資料】

「長浜産地 / ピロードのできるまで」、滋賀県繊維協会作成、2005年11月11日検索
、<http://www.biwa.ne.jp/~shigatex/nagahama/frameset.html>

「やさしい科学 絹の知識百科」、1991年6月15日、川口浩著、染織と生活社発行

「やさしい織物の解説」、1979年12月10日、寺田商太郎著、株式会社繊維研究社発行

【技術分類】 1 - 4 - 1 - 2 織物 / パイル織 / 絹 / 輪なし

【技術名称】 1 - 4 - 1 - 2 - 1 輪なしピロード

【技術内容】

絹系のパイルで表面をおおわれた滑らかな手触りと優雅な光沢をもつ織物。

輪なしピロードには、二重組織の織物を織り、その間をナイフで切断する二重ピロードと、輪ありピロードのパイルをナイフで切って作る本天（または切天）とがある。

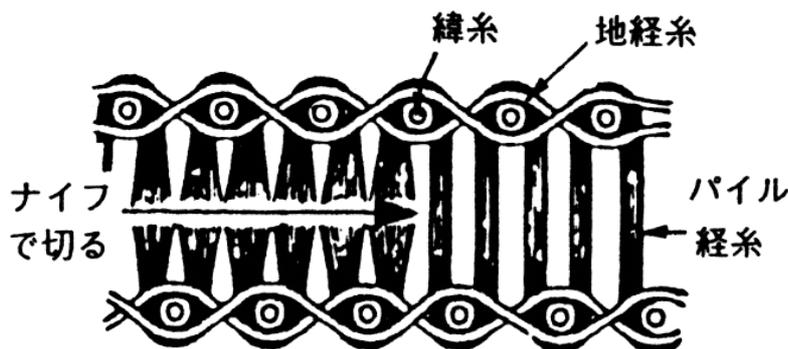
地組織は平織、畝織、斜文織を用いる。通常は、経系には絹、綿、レーヨン、アセテートなどの化学繊維でできた地経系と、絹のパイル経系を用いる。地経系とパイル経系は別ビームにする。緯系には絹、綿、レーヨン、アセテートなどの化学繊維を用いる。

二重ピロードは、図 1 に示すように、2 組の地経系と地緯系を用いて 2 枚の織物を、パイル経系が両者の間を往復するようにして織っていく。織り終わったら、パイル糸を切断する。この方法は、本天より能率がよい。

本天は、輪ありピロードを作ってから（輪ありピロードの項参照）そのパイルを切断して作る。地経系は強く張る。パイル経系は間丁を使って必要な開口を作る。次に、パイル経系を地経系の間に入れ、筈 1 羽に通す。このとき、パイル経系の下に針金を織り込むことで輪を作る。ナイフで、図 2 に示すように、輪を切ってから針金を引き抜き完成させる。

【図】

図 1 二重ピロード組織



(E) 二重ピロード組織

出典：「やさしい科学 絹の知識百科」、1991年6月15日、川口浩著、染織と生活社発行、169頁
(E)二重ピロード組織

図2 パイル切断図



(D) (A)のパイル切断図

出典：「やさしい科学 絹の知識百科」、1991年6月15日、川口浩著、染織と生活社発行、169頁
図1 ピロードの断面図 (D)(A)のパイル切断図

【出典／参考資料】

「やさしい科学 絹の知識百科」、1991年6月15日、川口浩著、染織と生活社発行

「やさしい織物の解説」、1979年12月10日、寺田商太郎著、株式会社繊維研究社発行